

## 平成30年産 紀南のみかん産地情報

2018/09/07

### 1. 開花～着果状況

4月から開花期にかけて、気温が平年に比べ高く推移し、満開日は早生で4月29日と、前年より11日程度、平年より9日程度早くなった。

満開後の気温は平年並みとなったが、曇雨天が続き第一次生理落果が多くなった。

7月21日の定点着果量調査(直径3cmの調査枝)では、極早生の着果は25.2果(前年比110%、平年比93%)と前年よりやや多く、平年並みであった。早生は21.9果(前年比107%、平年比95%)と、前年・平年並みの結果となった。



### 2. 果実の肥大・品質

9月5日時点の肥大は、各品種とも前年よりやや大きく、平年並みとなっている。糖度は各品種とも前年より低く、平年並みとなっている。酸度については、前年・平年より低くなっている。

現在極早生みかんでは、収穫に向け腐敗防止対策など最終の管理を徹底している。

9月5日時点の果実肥大と品質調査結果

品 種	H30年産			H29年産			平 年		
	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)
日南1号	55.2	1.48	9.5	52.5	2.33	10.7	54.5	1.85	9.1
ゆら早生	52.1	1.60	10.5	48.1	2.20	11.3	50.7	1.92	9.9
早 生	51.7	2.08	8.6	47.6	2.73	10.1	50.2	2.44	8.8

### 3. 出荷・販売予定

果実の減酸から生育は早まっている。主力の日南1号は9月下旬頃からの販売を予定している。出荷始めの階級(9/5日調査)は、S級以下70~75%、M級15~25%、L級以上3~5%と予想している。

### 4. 今年産の生産予想量(9月7日時点)

単位:t

品 目	30年産	29年産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	3,157	3,103	3,483	101.7%	90.6%
早 生	6,373	5,775	6,600	110.4%	96.6%
合計(普通含む)	9,555	8,905	10,120	107.3%	94.4%

生産量は今後の気象等により変動することがある。